

# 港湾の防災機能向上と活性化に向けた施策の充実・強化

▶ 港湾の防災機能向上による安全・安心な暮らしと"みなと"を中心とした賑わいのあるまちづくりを実現する。

【提案・要望先】財務省、国土交通省

### 1. 提案・要望内容 ——

## 港湾の防災機能向上と港湾を核とした地域活性化の推進

- 「みなとオアシス」への速やかな登録に向けた国からの的確な助言
- 港湾を核とした地域活性化の推進につながるための財政支援制度の創設
- みなとオアシスの災害支援機能・能力を高めるための財政支援制度の創設

#### - 2. 提案・要望の理由

- 本県は内陸県ではあるが、琵琶湖に面する内水面の港湾を4か所管理しており、 主に観光船の発着に利用されている。その中の一つ、大津港では、
  - ・令和4年春、敷地内にナショナルサイクルルート "ビワイチ" の拠点となる サイクルステーションがオープン
  - ・今春から、「びわ湖疏水船」が大津港への乗り入れを開始
  - ・インバウンド観光客の利用の増加
  - ・令和9年には「(仮称)新・琵琶湖文化館」が港湾区域の一角に開館予定など、"みなと"を中心とした賑わい創出の動きが活発となっている。
- この機を捉え、本県では、大津港の「みなとオアシス」登録を目指し、令和5年度から大津港の活性化と再整備を推進するための基本構想の検討に着手したところであり、速やかな登録に向けて、国から的確な助言をいただきたい。
- みなとオアシスへの登録後、港湾の賑わい創出のためのイベントや関係する施設 整備など、<u>港湾を核とした地域活性化の推進につながる施設整備への財政支援制</u> 度が必要。
- 災害時の緊急物資や資機材の搬送に港湾が果たす役割は非常に大きいことから、災害支援機能・能力を高めるため施設整備への財政支援制度も必要。
- 将来的には、大津港での取組を他の県管理港湾にも展開し、湖上ネットワークも 活用しながら「湖の港」としてのブランディングを進めていきたい。

# (本県の取組状況と課題)

#### 県が管理する4つの港湾





竹生島港







大津港

彦根港

びわ湖疏え (公社) びわこビジターズビューロー

#### 大津港にぎわいへの取組状況



TEL 077-528-4161



みなとオアシス標章